

愛知県医師会治験審査会の記録（概要）

開催日時	西暦 2015 年 11 月 20 日（金） 14：30 ～ 15：30	開催場所	愛知県医師会館 804 会議室
出席委員名	山本 纈子（委員長）、佐藤 徹（副委員長）、伊藤 猛雄、太田 龍朗、山根 則夫、*直江 知樹、村元 博、*加藤 あつこ、柿沼 敬一、西川 弘嗣（*委員は特記事項あり）		
議 題	主な議論の概要	審議 結果	
<継続審査①> ゼリア新薬工業株式会社の依頼による寛解期潰瘍性大腸炎患者を対象とした Z-206（メサラジン）の第Ⅲ相臨床試験	新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認	
<継続審査②-1> ME2112 の統合失調症患者を対象とした検証的試験（第Ⅲ相） （4 施設からの依頼による）	新たに得られた安全性情報、実施医療機関で発生した重篤な有害事象に関する報告（1 施設）、治験実施計画書の改訂、同意説明文書および同意書の改訂、被験者への支払いに関する資料の改訂（2 施設）に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認 （4 施設）	
<継続審査②-2> ME2112 の統合失調症患者を対象とした長期投与試験（第Ⅲ相） （4 施設からの依頼による）	新たに得られた安全性情報、治験実施計画書の改訂、同意説明文書および同意書の改訂、被験者への支払いに関する資料の改訂（2 施設）に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認 （4 施設）	
<継続審査③-1> 大塚製薬の依頼によるアルコール依存症患者を対象としたナルメフェンの第Ⅲ相試験 （2 施設からの依頼による）	新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認 （2 施設）	
<継続審査③-2> 大塚製薬の依頼によるアルコール依存症患者を対象としたナルメフェンの長期投与試験 （2 施設からの依頼による）	新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認 （2 施設）	
<継続審査④> アステラス製薬株式会社の依頼による双極性障害患者の大うつ病エピソードを対象とした FK949E の第Ⅱ/Ⅲ相試験	新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認	

関連書式 I

<p><継続審査⑤> 大塚製薬株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症に伴う行動障害を対象とした OPC-14597 の第Ⅲ相試験 (2 施設からの依頼による)</p>	<p>新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認 (2 施設)</p>
<p><継続審査⑥-1> 大日本住友製薬株式会社の依頼による SM-13496 の双極Ⅰ型障害の大うつ病エピソードの患者を対象としたランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験 (2 施設からの依頼による)</p>	<p>新たに得られた安全性情報、治験実施計画書（英語版・日本語版）の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認 (2 施設)</p>
<p><継続審査⑥-2> 大日本住友製薬株式会社の依頼による SM-13496 の双極Ⅰ型障害患者を対象とした長期投与試験 (2 施設からの依頼による)</p>	<p>新たに得られた安全性情報、治験実施計画書（英語版・日本語版）の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認 (2 施設)</p>
<p><継続審査⑦> 大日本住友製薬株式会社の依頼による DSP-5423P の統合失調症患者を対象とした検証的試験〔第 3 相試験〕</p>	<p>被験者の募集の手順（広告等）に関する資料（ポスター）の追加に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p>【特記事項】 直江 知樹 委員：継続審査④以降出席 加藤 あつこ 委員：継続審査③以降出席</p>		